

今月の「こんにちは市長室」

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

と き 5月11日（水）13:30～16:00

ところ 西紀支所

問い合わせ 秘書課 ☎552-5109

ふるさといちばん

市長の **ほっと HOT** とーく

丹波篠山の時代をつくろう



転入者おもてなし事業

4月1日から丹波篠山市へ転入された方に、歓迎の気持ちを込めて市長のウエルカムメッセージを添えて、丹波篠山コシヒカリと丹波茶などをプレゼントする「転入者おもてなし事業」を始めました。初日には、市民課窓口で転入届を出しに来られた会社員の^{おおなかとしのぶ}大仲世修さんと、市内の男性と結婚のために引っ越してこられた^{いわくに あさみ}岩國美奈さんにお米などをお渡ししました。

大仲さんは、「以前から丹波篠山にはおいしい食べ物があり、空気のきれいないいまちだと思って住むことを決めました。歓迎されていることが伝わってきます。うれしいです」と喜んでいただきました。岩國さんは、「丹波篠山は自然豊かで人が温かいです。家族みんなでおいしいお米を食べます」と喜んでいただきました。



●新規職員18人

3月に11人が退職し、18人の新規職員を採用しました。保育職6人、消防職5人、その他一般職7人で、職員数は469人となります。



●市内への就職者の研修

商工会の主催で、新しく市内へ就職された皆さんへの研修がありました。それぞれ、市を支える企業、事業所です。新しい力でますます盛り上げてください。



●観光政策官

JTBからの派遣で、^{ひがしだ よしひろ}東田芳博さんが観光政策官に就任されました。「町並みや田園景観など、素晴らしい魅力がある、若い方がたくさん来られていることを広く発信したい」と話されました。



●地域おこし協力隊

地域おこし協力隊員が新しく8人誕生しました。木工、イベント、不動産賃貸など、持ち味を発揮して大芋・村雲・日置・雲部・西紀北・西紀南地区で活動していただきます。

丹波篠山市のふるさと納税

どう変わる？

新たな返礼品が追加され、品ぞろえが変わる！

これまで、返礼品登録事業者の追加登録は年に一度、登録時期を一定期間に定めていました。今年は、返礼品の登録を希望する事業者の方について、いつでも申請を受け付けています。1月以降、これまでに登録のなかった返礼品の新規登録があり、これまでの素晴らしい返礼品に加え、ますます魅力的な品ぞろえとなっています。

返礼品の登録について

返礼品の
対象は？

**地場産品。
モノ以外のサービス体験も OK！**

返礼品の対象は市内で生産、製造、加工またはサービスの提供を行っているものであることが要件のひとつです。返礼品となるのは、モノ以外の市内で受けられるサービスも対象です。

事業者登録について
詳しくはこちらをご覧ください ▶



市公式ホームページ

話題性のある返礼品でPRを強化！

通常の返礼品に加えて、全国的なメディアにも取り上げてもらえるような、話題性のある返礼品の開発にも取り組んでいます。

実際に返礼品として登録された際には情報発信しますので、皆さまもお知合いの方へお伝えいただくなど、情報の拡散にご協力お願いいたします。

5月
上旬

“変わる” ふるさと納税! 情報発表予定!

**“今はまだ言えない” 準備中の取り組みも含めて
これまでとこれからの取り組みを発表します!**

ふるさと納税推進室 ☎552-1111 創造都市課 ☎552-5796

今年

丹波篠山市の ふるさと納税が変わる

丹波篠山市では、今年1月にふるさと納税推進室を立ち上げ、ふるさと納税をきっかけとして、丹波篠山ブランドの魅力を全国に広く発信する取り組みを進めています。現在は、新しい取り組みに向けた準備を進めていますので、一部をご紹介します。